

第 15 期 pES club シナリオ 1

平成 28 年 1 月 31 日
東京北医療センター 総合診療科
南郷 栄秀
<http://spell.umin.jp>

あなたは、海老伝巣医科大学附属病院の救急科をローテーションしている 1 年目の初期研修医です。

土岐時宗さん（52 歳男性）が、動機を主訴に救急外来を受診しました。心電図をとったところ、発作性上室性頻拍（PSVT）でした。指導医の楠力雷先生から、発作を止めるため、まずはバルサルバ法を試してみようと言われました。

楠力 「先生、バルサルバ法って知っている？」

あなた 「はい。息ごらえをすることですね」

楠力 「そう。息を止めてりきむと、迷走神経を刺激して副交感神経が緊張するので、早くなった脈が止まるんだよね」

あなた 「どれくらい息を止めておけばいいんですか？」

楠力 「15 秒位でいいんだよ。ところで、ただ息を止めるだけでなく、そのあと脚を上げると成功率が高くなるという論文が出たんだ」

あなた 「えっ！？そうなんですか」

楠力 「そう、びっくりだよ。その論文、興味があったら一緒に読んでみようか」

あなたは、バルサルバ法に脚を上げる方法を加えると発作性上室性頻拍がより治りやすくなるのか、論文を読んで考えることにしました。